

生活支援体制整備事業

高齢者が住みなれた地域で暮らしていくために、地域住民が主役となって地域の助け合い活動を整備する事業です。多様な立場の人たちが集い「チーム井戸端」として地域の課題の解決や高齢者が住みやすい環境づくりをしています。

【問】 高齢福祉課（本庁2階） ☎ 22-0526



「チーム井戸端」のロゴマーク

事業の体制 2種類の協議体が連携して活動しています。

第1層協議体

構成員

- ・第1層生活支援コーディネーター
- ・第2層生活支援コーディネーター
- ・地域包括支援センター
- ・市社会福祉協議会
- ・筑西市



※各第2層協議体の代表が「第2層生活支援コーディネーター」として参加します。

活動内容

- ・市内全域を対象とした、高齢者の住みやすいまちづくりを推進する。
- ・地域に不足しているサービスや、その担い手を確保、養成する。

活動紹介

みんなで動けば住みやすいまちに変わる
チーム井戸端

市民に親しまれるよう「チーム井戸端」の愛称で、住みやすい・やさしい・安心できる地域づくりを目指して活動しています。活動例には「移動スーパー」の停留所などにベンチを置く「井戸端ベンチプロジェクト」などがあります。

協議体の構成員は、自ら地域をよくしたいという気持ちで参加してくれている人ばかりです。活動に興味がありましたら、ぜひ私たちと住みやすいまちづくりに取り組みましょう。



第1層生活支援コーディネーター 小松崎登美子さん（前列中央）と第1層協議体構成員のみなさん

第2層協議体

構成員

各第2層協議体

- ※下館（東・西・南・北）地区、関城地区、明野地区、協和地区の計7体
- ・民生委員
- ・市民団体
- ・地縁団体などで構成される



代表者が第1層協議体へ参加

活動内容

- ・さまざまな団体と協力しながら、暮らしに関する困りごとに対して出来ることを考えたり、高齢者のふれあい活動を企画したりする。

活動紹介

しゃべり場～仲間づくりや出会いの場にしたい～
下館東部地区「笑みの会」

シルバーリハビリ体操教室終了後、高齢者のふれあいの場「しゃべり場」を開催しています。

「笑みの会」で、コロナ禍で失われた地域のつながりを復活させたいという意見があり、同地区の「いきいきヘルス会」の協力を得て始まりました。参加者からは「地域の人と交流出来て楽しい」などの声が寄せられ喜ばれています。



伊讃公民館での「しゃべり場」の様子